様式１－１

指 定 管 理 業 務 評 価 結 果 書

1　施設の名称等

(1)　公の施設の名称	倉敷市児島産業振興センター
(2)　指定管理者	所在地　倉敷市児島駅前１－３７ 名　称　児島商工会議所 代表者　会頭　大島　康弘
(3)　公の施設の所管部署	倉敷市商工労働部商工課
(4)　評価対象期間	令和３年４月１日から令和４年３月３１日まで

2　総合評価結果

(1)　市の評価	今年度は「施設利用申請の受付・許可事務」「防災・救急体制」「清掃・衛生管理」に重点を置いて評価を行った。 「施設利用申請の受付・許可事務」は電話・窓口・WEB のいずれかの方法により誰でも簡単に申請でき，公平な取り扱いとなっている。今年度も新型コロナウイルス感染症の拡大状況により，急遽会議室が利用できない事態となることもあったが，事前及び事後説明によりトラブルがないよう丁寧な対応が行えている。 「防災・救急体制」は防災計画・緊急連絡網の整備，マニュアル作成を行っており，それを職員に共有するなど適正に対応できていた。現在は消防署の都合により，救命・救急の研修が控えられているとのことであったが，機会を捉え受講していただきたい。 「清掃・衛生管理」はトイレ等を目視により確認を行ったがいずれも清潔感のある状態であった。男子小便器の前に「一歩前に」の表示を行い尿の飛び散り防止のための策を講じるなど衛生面の維持管理について対策ができていた。引き続き施設内の感染症予防対策を徹底しながら，地域にとって，利用しやすい施設管理に努めてほしい。	総合評価 S

(2)　指定管理者の自己評価	「倉敷市児島地区の産業の持続的な発展と観光資源の情報発信」を目的として、アフターコロナ・ウイズコロナを念頭に管理運営を行った。 新型コロナウイルスの感染症予防に取り組み、会議室やレンタサイクルなど施設利用の中止・利用制限も行った結果、利用数・収益は前年度より減少した。 デザイナーズインキュベーションは、年間を通じてほぼ満室であった。 産学連携事業については、感染防止対策を講じながら多くの教育機関が施設を利用した。 体験工房や体験講座、講演会の開催など各種自主事業も参加者に好評であった。 センター施設の維持管理については、開館以来 11 年が過ぎて建物内外の劣化は進んできており、各所の細かい修理が増えている。次年度も毎月の点検、日々の清掃時のチェックなどにより、メンテナンス・修理・交換などに努めたい。 具体的な取り組みの自己評価については以下の通りである。 **１）デザイナーズインキュベーション** 入居者数は、新旧入居者の入れ替わりの４ヵ月間を除き全室満室であった。毎月の定期ミーティングで情報交換や情報提供を行い入居者の創業支援に努めた。 **２）産学連携事業（資料①）** 以下の教育機関が館内施設や体験講座等を利用した。 ＜倉敷環境学習センター、岡山県立鷲羽高等学校、岡山県立倉敷商業高等学校、岡山理科大学、倉敷市琴浦東幼稚園、岡山服飾ビジネス専門学校、岡山県立倉敷琴浦高等支援学校＞ **３）産業振興事業（資料②）** 地元の産業振興を目的とした児島産業振興講演会を開催し、参加者に大変好評であった。 **４）体験工房（資料②）** 広く明るい快適な作業スペースに改装し利用者の利便性を高めた。 **５）体験講座（資料②③）** 感染症のまん延により、利用者数は前年度ほぼ同じであったが、様々な団体や個人に利用していただき、児島の繊維産業への理解を深めることができた。 **６）レンタサイクル貸出事業（資料②）** 感染症による貸出し中止期間があったものの、昨年とほぼ同数の利用者があり、アンケートでも高評価であった。 **７）倉敷ファッションフロンティア 2021「繊博」（資料④）**

	昨年度に引き続き、オンライン配信に参加して、センターのＰＲに努めた。 **８）定期刊行物の配布（資料②）** 「児島産業振興センター通信」及び児島商工会議所発行の会報「会議所だより」を活用してセンター及びＤＩ等のＰＲを行った。 **９）センター施設の維持管理（資料⑤）** 老朽化している各種設備・備品の定期的な点検と修繕を行った。屋外では、芝生などの植栽の手入れや敷地内の美化・清掃に努めた。 **１０）消防訓練、館内清掃、害虫予防（資料⑥）** 専門業者に委託して計画的どおり実施した。また、「建物維持管理記録表」を活用して月１回の点検を行った。
(3)　アンケート結果の概要	**１）館内施設について（資料⑦）** 感染症予防対策の実施に伴い施設の利用を一時中断したが、団体の会議室利用件数が多かったため、200 件（昨年 151 件、一昨年 111 件）の回答があった。全ての質問項目に対して 99%以上が、「満足、ほぼ満足」で、施設の運営管理を適切に行うことができた。 施設設備に関する意見の中では、利用者からエレベーター設置の希望が出ているが、職員が車椅子を運ぶなどして対応した。その他、館内ロビーの配置替えや多目的トイレの自動点灯設備の増設、工房の照明改善などの館内整備に努めた。 Wi-Fi 機器の増設を行ったが、全館で利用できる環境ではないため､全館で安定して利用できる無線 LAN の敷設を要望したい。 **２）レンタサイクルについて（資料⑧）** 今年度は 379 台、昨年（376 台）とほぼ同数であったが、今年度も感染症まん延による貸出し中止期間があり、一昨年以前に比べると利用者数は減少した。 アンケート全体の結果としては 97%の利用者に満足していただいた。改善を望む意見としては、「風の道の一部が未舗装で走行しづらい」、「児島全体でルートサインや標識が少ない」、「児島全体のマップがあればいい」、「風の道沿いに店や自動販売機が欲しい」などがあり、利用者の満足度向上のため、今後、関係者と連携し改善を図っていきたい。

３　施設の利用状況

(1) 利用実績

令和３年度　施設の利用状況

		３年度利用計画		３年度利用実績			達成率	２年度利用実績		昨年対比
		①件数	②人数	①件数	②人数 ※延べ人数	稼働率（%）	実績/計画人数(%)	①件数	②人数	利用者数（%）
貸　室	会議室(5室)	900	11,000	816	7,727	22.4	70.2	896	9,033	85.5
	多目的ｺｰﾅｰ	120	1,000	75	481	9.7	48.1	109	572	84.1
地域紹介ｺｰﾅｰ		－	1,000	－	378	－	37.8	－	367	103
繊維産業ﾜｰｸｽﾍﾞｰｽ	一般利用者	－	2,000	－	929	－	46.5	－	1,305	71.2
	講座受講者	－	1,300	－	※ 564	－	43.4	－	704	80.1
創業及び産学連携等の相談		－	100	－	125	－	－	－	84	148.8
合　計		1,120	16,300	1,816	10,079	－	61.8	1,089	11,981	95.5
ＤＩ（７室）		6.9	－	6.7	－	95.2	97.1	7	－	95.7

(2) 事業の内容

・会議室及び多目的コーナー（ミニスタジオ）賃貸
・デザイナーズインキュベーション室の賃貸及び創業支援
・体験工房・縫製講座などでの市民一般体験者指導
・自主事業の企画運営
・レンタサイクル貸出業務
・児島地区の産業・観光の情報発信

４　収支

(1)　収入 （指定管理者の収入）	総額　　２１，０４４千円 市からの指定管理料（委託料）　１６，１８４千円 利用料金　３，３０８千円 その他の収入　１，５５２千円
(2)　支出 （指定管理者の支出）	総額　　２０，５４４千円 主な支出　人件費　９，９０１千円 光熱水費　２，６９８千円

	修繕料	６３８千円
	備品購入費	５千円
	消耗品費	６７５千円
	施設管理委託費	３，１５７千円
	その他経費	３，４７０千円